	平	成24年	F度 §	事務	事業評	平価シ	ート		語	果名		商	工労賃	り観光	果		Ī	商工党	労働係	Ŕ	No	343
			7	大項目	目(政策)			_	ı	中項目(施策)				/]	\ 項目	(基本	事業)	
施策体	本系	12 魅力	りと活っ	カあ	る産業の	の振興		2	商業	€•サ-	ービス業	の活	性化		1	既征	字商师	店街0	り振興	Į		
事業	名	商店街	共同加	施設	設置補	献助									_							
予算費	事日	款	7		商	工費			項	1		商	工費			目	2		商	打工振	興費	
1. 31. 2	7 1	細目	1		商工	振興費	貴	細	々目	1		商工	振興	貴	•	会計	種別			— f	投	
事	務区	分(根	処法令)	E	自治事	務								予算	種別		継続	Ē		経常	
1 Pl	_AI	N																				
事年向さあ街野き、たたのにれるが田店厚振	の大あ、。活駅舗狭興型る大こ性前、駅策	情景 (事業) 「おな型の化地空前な型の化地区、 では、のうるに地区、 では、のうるに地区、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	に成出状うい有おれ図よ12が況なて効いぞる必に活てれる。	、月さな爆、用ものぎ既にれか剤商が、商あ	存大て、が業必新店る商店立る市要設ではい本必施要幹街。	街地ののでのあ駅 が法が既あ整るを まが現存る備。活	退施状 商。 まま	施設(の充実	を図.	<mark>対象・目</mark> ること <i>I</i>				て、限 てして等の ド割台 ⇒809	店街 あ店後 見整の	共同が類の解析	施設の選問の場合では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	整備等 内で行 で 交付る	助要 等を行 を を を を を を を を を を を を と た を を を を を を	綱に う団(・ れ定 る ※ 1	基づい対ーかり ありませい ませい ませい ままい ままれる おいまい ままれる おいまい しょう はい かいしょ しゅう はい かい
				活動	指標									成果	指標						成果	指標
			商店街	実	也訪問ロ	回数								商店	街数						の到(B	達度
	目	標値(単	位)			実績	直(単位	立)			目標	直A(i	単位)			実	漬値E	3(単	立)			
		5					2			現在	の商品	与街	数5を	維持			5商	吉街			1(00
																						%
2 D(<u> </u>	歳出			子質:	現額(F	- 1	油 質	額(円	1)			歳ノ	l			ふ 質	現額	(田)	油	算額(т (ш.)
	商店	街共同施設	·設置費額	助金		1.089.0			1,084,			国	車支			+	ı A	が可	(1 1)	<i>/</i>	开识、	.1 1/
支	1272	P3771-3850X	.ixEXII	,,-5,		1,000,			1,004,	110	財へ		支出									
支出											源割	地		債		+						
内訳											内合訳〜	そ		他								
												_	般則	源	100)		1,08	9,000		1,08	34,440
		合 if	t			1,089,	000		1,084,	440			合	計				1,08	9,000		1,08	34,440
人	件	- 費	概	草	人工	数(人征		人件	費(円							•						
3 CI	HE(CK				C).05		296,	500												
				必	要	性	•		有	効	性		交	ት	率	性		成:	果 指	標σ	達」	成 度
		の評価		Αų	必要性	が高い		,	A 有	効性が	が高い		A	効率	性が	高い		Α	目標と	おり達	成して	いる
4 A(CT.	ION															<u>.</u>					
小田子口	1 +14 12	区の小野!	課	* 1 -	4 5		題	۱.L III	rate rte s	往こしょし	28.04.4	古古	の佐生		(20 1-)	差	5			策		
陽地区	の厚	孠狭商店1 店舗数か	封、埴绀	上商品	5街は、	郊外大	規模店	舗の	進出も	灵景ら		1 19 1%	0 7加巴尔	(木 C W	1269 1	.						
事	業	€ の	方	向	性(<u> </u>	次	評	価)	事	業	の	方	向	性	(Ξ	次	評	価)
			計画	どお	り事業	を進め	ること	が適	当					計画	画どお	り事	業を	進め	ること	が適	当	
Α	ļ	後継者育 く。	育成の旅	も策を	を研究し	ながら	現在の	施策を	を推進	してい	Α											
その他	也																					

	平月	或24 :	年度	事務	事業評価シート		Ī	果名		商	工労働	観光課	Į.		商	工労働係	:	No	344
				大項	目(政策)				中項目(施策)				小項	目(基本	事業)	
施策体	系	12 魅	力と活	力あ	る産業の振興	2	商第	僕∙サ-	ービス業	きの消	舌性化		2	商業振	興习	支援の充	実		
事業名	3 1	中小介	≥業振	興資	金等融資事業														
予算費	B	款	7		商工費	Į	頁	1		雪	打費		I	3	2	商	工振	興費	
) // A		細目	1		商工振興費	細	マ目	1		商ユ	振興費	ŧ	1	会計種別	1		-	般	
事務	区分	分(根	拠法令	(6	自治事務							3	予算	锺別	総	೬続		経常	1
1 PL																			
					と経緯、現況)の借受負担の軽 中/				対象・目							<mark>施の手段</mark> 協力によ			
補給金を	₽行? 引度鬲	っている 虫資利月	る。債剤 用者が信	务保証 言用保		章で安定 営の安定 ひ振興 を	€化を	と図り	、もって	で商	ドル ・サー	- ビス 伊 営	保証料 営基盤	4の補給	措置 を区	滑にし、 を講ずる り、もっ	ے 5	によ	り、経
				活動	指標							成果指	標					成果	指標
			金融	審査会	会開催回数				H2	4年	度中小	企業振	興資	金融資	実績	額		の到 (B	達度
	目標	栗値(革	(位)		実績値(単	位)			目標値	直A(単位)			実績値	B(単位)			
		12			12				設定	が	困難			156,0	00-	千円			%
2 DO)																		
		歳出			予算現額(円)	決算額	湏(円	3)			歳入			予算	現	額(円)	決	算額(円)
		預詞	七金		178,500,000	178	,500	,000		国	庫支と	出金							
支山	1:	呆証料	補給金	Ž	5,779,000	4	,157	,583	財へ	県	支 出	金							
出内									源割内合	地	方	債							
訳									訳〜	そ		他	98	1	178,	500,000		178,50	00,000
										_	般 財		2			779,000			7,583
	슫	ì	<u></u>		184,279,000			,583			合	計			184,	279,000		182,65	7,583
人	件	費	概	算	人工数(人役)	人件													
					0.15		889	,500											
3 CH	EC	K_																	
事務事	業(り評価		必 A y	要 性 必要性が高い		<u>有</u> 、有	<u></u>	性 が高い		刻 A] 率 効率性		性 高い	D	<mark>は果指</mark> 数値設定 数値設定 なは実績値	があ	いまい	である
4 AC	TI/	JVI															ا حال ہے۔	,, <u>.</u>	.0.0
7 70	110	J14	課								改			善善善		ŕ	策		
一般資金 検討が必				どの。	ような基準により設定	すべき	かに	ついて	は金融 機関と	(円滑 調整	低迷に 化法が	期限切 设資金等	れを	業の現り 迎えるこ	とな		資限.	勘案し	、関係

事業の方向性(一次評価) 事業の方向性(二次評価)

A 計画どおり事業を進めることが適当 計画どおり事業を進めることが適当 A 融資限度額の引き上げ効果等を注視しながら、現在の施策を推進していく。

その他 上記活動指標と成果指標については、今後客観的で合理性のある指標を研究していきたい。また、本事業は労働環境の向上と工業の振興にも寄与している。

	平	成24	年度 🖁	事務	事業評価	面シート		Ī	課名		商	工労働	観光談	Ę		商	工労働	系	No 345
15 55 1		ı	,	大項目	目(政策)					中項目(施策)				小	項目(基本	事業)
施策位	本糸	12 魅	力と活	力ある	る産業の	振興	2	2 商	業・サ-	ービス業	の湯	5性化		2	商業	装振興	支援の	実	
事業	名	中小釦	È業相	談所	補助事	業													
マ佐	# D	款	7		商	Σ費		項	1		商	工費		E		2	i	剪工 振	興費
予算費	€日	細目	1		商工排	長興費	糸	田々目	1		商工	振興費	ì	至	計種	重別		— ;	般
事	務区	分(根	拠法令)	自	治事務							-	予算科	重別	i	継続		経常
1 Pl	1A_	١													•				
					こ経緯、耳					対象·目				# ^			施の手		
会議所 に、円 実を図	と連滑る営指	☑携して 資金調道 特に、顧 導は既存	経営指達 きを図る 厳しい経	導支 ため 済状	だ爰、沢ローの行うにある。行資にの、行資にのの行う制お観	ととも 度の充 いて適	素 有の支	フ辞品 P	本貝の	独16 を 6	3 FT C	こし /こ桁					全呂 診 断 充実 を 図]指導等の促
				活動	指標								成果技	旨標					
				<i>/U 3/</i>)	10 10					ſ	中小:	企業相			る相談	談件数	女		成果指標 の到達度 (B/A)
	目	標値(単	(位)		9	実績値(単	単位)			目標個	直 A (.	単位)			実績	責値B	(単位)		
										出来	るだり	ナ多く			;	3,291	件		%
2 D	<u> </u>				I								·						
		歳出			予算現	額(円)	決算	算額(₽	9)			歳入			3	予算現	額(円)	決	算額(円)
	中小	\企業相	談所補	助金	2	,646,000		2,646	,000		国	庫支出	出 金						
支出										財心源割		支出							
内										内合	地	· 方 · の	债		+			-	
訳										訳〜		般財		100		2	2.646.000		2,646,000
	1	合 ;	計		2	,646,000		2,646	,000			合	計				2,646,000		2,646,000
					人工数	(人役)	人化	‡費(Р	۹)										
人	件	費	概	草	71-31	0.05	7 (1		,500										
3 CI	HE	СК			<u> </u>	I													
				必	要	性		有	効	性		効	ı B	<u> </u>	性		成果指	標の	達成度
事務	事業	の評価		Αψ	必要性が	高い		A 有	効性 :	が高い		Α	効率	生が高	引い				いまいである 握していない
4 A(?TI	ON															7110170130	IL C 10.	,
	<u> </u>		課			題						改			善善			策	
特にな	l.																		
事	業	の	方	向	性(一次	(評	価)	事	業	の	方	向	性	(二次	評	価)
			計画	どお	り事業を	進めるこ	とが適	当					計画	īどお	り事	業を進	₤めるこ。	が適	当
Α	`	現在の	施策を推	進進し	ていく。					A						***************************************			
その他	也 上 ま	記活動	動指標や 事業は	成果 労働:	具指標に∙ 環境の向	ついては]上とエ第	、今後	客観的興にも	りで合 。寄与し	理性の している	ある: 。	指標を	研究し	ていく	0				

	平月	艾24 年		務事業評価シート		ā	果名		商工労働観光	課		i工労働係	No 346
施策体	لع ا			項目(政策)		1		中項目(項目(基本事	
]ある産業の振興 					の活性化 	2	商業振興	支援の充実	:
事業	名尾		· · · · · · · ·	運営事業(小野田商	工会			商工会 一					
予算費	目	款	7	商工費	_	項	1		商工費		2		.振興費
		細目	2	商工振興費	i	細々目	1		商工振興費		計種別	<u> </u>	一般
		〉 (根排	処法令)	自治事務						予算和	<mark>重別</mark>	継続	経常
1 PL			ヒムミャハー	こった経緯、現況)	-	ち坐へに	 	ᆚᄼ	的•意図)		古光点	€施の手段・	工 版
中小企 総合的 援が重	業者を な改善 要であ	を取り巻 発達を る。今	く情勢! 目的と [:] 後も、:	は厳しく、商工業の一商	工会詞	義所業務	多を円	滑に遂行	でし、もって市内 活性化に効果があ	店街振 連 助 興 と 地 会 と せ 会	議所にお 興事業、 業等を実 付要綱に 域経済の 議所及び	いて、商工業 労働福祉対策 施している。 基づき、市内 活性化を図る	表表明事業、商 表事業、産学公 商工会議所補 の商工業の振 のため、小野田 もたの経費の一
			÷						成里	¦指標			D = 11-1=
				定が困難					商業統計調査		事業所数		_ 成果指標 の到達度 (B/A)
	目標	値(単	位)	実績値(単位)			目標信	直A(単位)		実績値B	(単位)	
								埠	やす	商業	統計によ は数値	るためH24 [なし	ļ %
2 DC)			'						1			
		歳出		予算現額(円)	決算	算額(円	3)		歳入		予算理	憩(円)	決算額(円)
	商コ	C会議F	所補助:	金 7,623,000		7,623	,000		国庫支出金				
支出								財 源割	県支出金				
内訳								内合	地 方 債 そ の 他				
八								訳〜	一般財源	100	-	7,623,000	7,623,000
	合	: 計	<u> </u>	7,623,000		7,623	,000		<u></u> 合計	1.55		7,623,000	7,623,000
				人工数(人役)	人名	牛費(円							
人	件	費	概 算	0.05	/\1		,500						
3 CH	HEC	K											
			ų.	必 要 性		有	効	性	効	率	性	成果指標	の達成度
事務事	事業の)評価	,	4 必要性が高い		A 有	効性:	が高い	A 効率	医性が高	高い		あいまいである 把握していない
4 AC	OTIC	ON											
			課	題					改		善善	策	
商工会	議所(の合併を	で模索す	る必要がある。					議所の合併につい 必要がある。	ハては、	気運の醸	ずを注視しな	がら、長期的に
事	業	の	方「	句 性 (一 か	て評	価)	事	業の方	向	性(二次	平価)
			計画。	どおり事業を進めるこ	とが通	 当			計	画どお	り事業を過	生めることが	適当
Α	IJ	見在の旅	正策を推	進していく。				A					
その他	上	記活動	指標や	成果指標については	、今後	と客観的	りで合	理性の	ある指標を研究し	していく	•		

			大	項目	(政策)					中項目(施策)			小	項目(基:	本事業)
施策体	系 12	魅力	と活力]ある	産業の	振興		2 商業	€•サ-	ービス業	きの 活	5性化	2	商	業振興	興支援の	充実	
事業	名 おる	めでと	とうセー	ール事	事業(月	 大の日	1·=	どものほ	3)									
予算費		款	7		商コ	L費		項	1		商	i工費		目	1		商工約	総務費
7 # 5	細	目	2		商工約	総務費		細々目	1		商工	.総務費		会計	種別			般
	务区分	(根拠	见法令)		自	治事務							予算	種別	IJ	継続		経常
1 PL		' 击 **	エミャレー	+ 4	V∇ V ∆ TI	B:O\		古業の	h r (-)	나슈 ㄷ	1 A.A.	±\			古米	もたので	rn =	I III T
商業振り とせった 名を行った で協力し	<mark>の背景(</mark> 興成ルラ 東大に必名 東大に必名 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	環とび いてあら いあら	しこと は い は は が い が も も も に さ 力 新 や を う れ 新 も そ う そ う そ う も う も う も う も う も う も う も	集の(人セラント)を日協又一。	の向上 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を目的 七 行う。)の周 に対し	zール	<mark>事業のI</mark> を行うこ Iの支援に	とに	より、阝		ちあ店街の商	宣も析セ担夫伝)及一当が	、へびル課必セの次もを要	業協力 宣伝・ 回セー 加わり	事業の対 PR、セ− ルの検討 14つのセ たり、事	名まり、	博作成、公表 (成人・ころ (成の効果の分 (成の効性のる。 をの更なるエ
			;	舌動指	標							成果	指標					成果指標
		t		事業の 力店)実施回 舗数	回数					商	業統計調査(こよる	事業	美所数			の到達度 (B/A)
	目標値	[(単位	立)		5	実績値(単位)		目標値	直A(.	単位)		実	績値B	(単位)		
	設定が	2 が困	鮏			2 86				堭	きやす	r	商第		計によ	くるため! 直なし	H24	%
2 DC)												•					
	歳	出			予算現	額(円)	決	·算額(P	3)			歳入			予算:	現額(円)	決	算額(円)
支出内訳										財源内訳	県地							
	合	計	-			0			0			合 計					0	0
人 3 CH	件 i		概 第	[人工数	<mark>(人役)</mark> 0.1	人	<mark>、件費(P</mark> 593	(E ,000									
,			Ų	<u> ኦ</u>	要	性		有	効	性		効	率	性		成果排	i 標(の達成度
	事業の記		ļ	4 必	要性が	高い		A 有	効性	が高い		A 効率	性が	高い	١			らいまいである 握していない
4 AC	OIT	<u> </u>	<u>-m</u>			PT						7 L			*		ly-k-	
	とうセー 要である		<mark>課</mark> 業は軌	道に乗	きってきか	<mark>題</mark> たが、なな	:3一層	層の協力	店の確	ティー・ 呈して	グッス いる。	くとして提供し	,ても <i>に</i> 劦力店	H23 らい、 が増	これを 曾加する	・抽選で利 ることを期	用者 ⁴ 待して	産品をノベル や協力店に贈 いる。また、こ とができる。
事	業	の	方「	句 性	± (- <i>2</i>	^ኢ	評価)	事	業	の方	向	性	(二次	評	価)
Α	現在	Εの施	計画の			進めるこ	ことが	適当		Α	\	計	画ど	おり事	事業を	進めるこ	とが適	<u>[当</u>
その他	現在、 生じて	市全 こいる	 全体の「 。担当	おめ 課を	でとうせ 統一する		ま年4 必要	回実施。 後費は	ーー してい はコピ-	 るが、打 −代。	担当	課が3課に分	かれ	いやり	方も道	違うためけ		に戸惑いが

課名

商工労働観光課

平成24年度 事務事業評価シート

No 347

商工労働係

	平月	成244	年度 📱	事務	事業評価シー	۲	ā	果名		商	工労働観光	課			工労働係		No 348
15 55 1			,	大項目	目(政策)			[中項目(施策)			小I	頁目(基本	事業)	
施策体	本糸	12 魅	力と活っ	力ある	る産業の振興		2 商第	美・サー	-ビス業	の活	性化		2 啓	新業振興	支援の充	実	
事業	名 i	商工も	ンター	-運営	学事業	_											
予算費	· 費目 -	款	7		商工費		項	1			i工費		目	5	商工も	ンタ	一運営費
		細目	1		エセンター運営		細々目	1	商工	こセン	ター運営費			計種別		—#	-
			拠法令	.)	自治事務	5						予算	算種類	<mark>別</mark>	迷続		経常
1 PL 事業			生が始:	まっ <i>た</i>	-経緯、現況)		事業の「	カ突パ	対象・日	的。	音図)			主業宝	施の手段	; . 壬	順
商工業	の振興	側に資す	るため	、昭和	回54年9月に開館	市内商								構習などで	で利用する	部屋	の貸館業務
ている	。年間	間約16,	000人の	利用	指定管理を行っ があるが、開館 とが目立ってい	්						振頻 ※‡	興を図 旨定領	図る。	∄ : H 23.		、商工業の ~ H 28. 3. 31
				活動	 指標						成果	! 具指標	票				成果指標
			施討	との 気	ご期点検						商エセンタ	!一利	用人	、数			の到達度 (B/A)
	目標	票値(単	i位)		実績値	(単位)			目標値	直A(i	単位)		身	₹績値B(単位)		76.3
		12回			12				6,	152,	ζ			4,697	人		70.3 %
2 D)																
		歳出			予算現額(円)	決	算額(円	3)			歳入	_		予算現	額(円)	決	算額(円)
	商工	センター	-運営事	業費	8,498,00	00	8,102,	,526	財へ		車支出金						
支 出·									源割	地	支 出 金						
内 訳									内合訳〜	そ		1	00	8	,498,000		8,102,526
	슫	à 1	<u> </u>		8,498,00	00	8,102,	,526			<u> </u>			8	,498,000		8,102,526
					人工数(人役)) 人	件費(円	3)									
人	件	費	概	算	0.0		296										
3 CI	HEC	K		-													
± 7/2	= ** /	o =± /±		必	要 性		有	効	性		効	率	性	生 .	成果指	標σ	達成度
		の評価		Αψ	必要性が高い		A 有	効性#	が高い		A 効率	を性が	が高い	۸,	B 概ね目	標を遺	重成している
4 A(CTI	<u>ON</u>				_								46		-	
					提が著しく維持管理 には耐震補強が必	費が嵩) o			改 一は、施設の 的に取り組む			<mark>善</mark> 持管理に		<mark>策</mark> 見模な	改修等につ
事	業	の	方	向	性(一	次言	平価)	事	業	の方	向	性	ŧ (二次	評	価)
A	 J	現在の	施策を推		り <mark>事業を進める</mark> ていく。	ことが	適当		Α		計	·画ど	おり	事業を進	めること	が適	当
その他	也																

	平	成244	年度 事	務事訓	業評価シート		ī	果名		商	工労働観光詞	果		商	工労働係		No	349
			大	項目(政	汝策)			-	中項目(施策)			小)	項目(基本	事業)		
施策体	系 —	12 魅:	カと活力	ある産	業の振興	2	2 商業	*・サー	-ビス業	の沿	性化	2	商第	Ě振興	支援の充	実		
事業	名	商業起	業家支	援事	業													
予算費	事日	款	7		商工費		項	1			工費		目	2	商	T工振	興費	
J [′] 开 5	1 [細目	1	ř	商工振興費	糸	田々目	2			家支援セン 理運営費		会計和	重別		— 舟	ī, Ķ	
事	務区	分(根	拠法令)		自治事務							予算	種別	á	継続		経常	
1 PL																		
					緯、現況)				付象・目						態施の手段			
援する 既存の た。とや ことや	こ建物 店数 建物	より、配 」を改修 が開店当	簡業の活性 し、平成 当初と比較 き朽化して	E化に資 14年10 Eして洞		E榜推進 記でする では では で で で で で で で で で で で で の で の で の	: する者	を支持	乗に 馬 ら	ことに	より、商業	現在(の出点	5状況?	へ 店 格 信 を 見 新 を で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で	平成	23年4	
			洋	動指標	<u> </u>						成果:	上捶						
					素 目談件数						年間延べ		= 米/т				成果技の到達	達度
				.α.)υ.)η						.		八元					(B/	A)
	目	漂値(単	.位)		実績値(単位)			目標信	直A(」	単位)		実統	漬値B((単位)		0	
		5			3					1				0				%
2 D	<u>) </u>																	
		歳出			算現額(円)	決算	算額(円				歳入		-	予算瑪	額(円)	決	算額(円)
±	商業起	2業家支援セ	ンター管理運営	営費	1,139,000		932,	234	財へ		支 出 金							
支出									源割	· · · 地								
内訳				-					内合訳〜	でそ			+		190,000			
九				-					シル		般財源	100	+		949,000		03	2,234
	-	合 i	<u>:</u>		1,139,000		932,	234			合 計	100	,	1	,139,000			2,234
		- '	-								н н				,100,000			L,L0 1
人	件	費	概算		、工数(人役) 0.1	人作	<mark>+費(円</mark> 593,											
3 CH	HE	CK																
			必	,	要性		有	効	性		効	枢	性		成果指	標の	達瓦	戊 度
事務	事業	の評価	А	必要	性が高い		A 有	効性が	が高い		A 効率	生が	高い	c	こ あまり目れ	標を達	成してに	いない
4 A(CTI	ON																
			課		題						改		善善			策		
建物の	老朴	1166H2	2年9月以	以降出加	古者がいない状	いたか	 しいてし、	'රි	等を模		及び商工会譲 ていく。	語かる	恵兄 :	父撄を	行い、今後	その事	美の方	可性
事	業	の	方 向	性	(– 3	で評	価)	事	業	の方	向	性	(二次	評	価)
			計画と	おり事	事業を進めるこ	とが適	当				計画	15年	らり事	業を進	重めること:	が適	当	
Α					:議所と定期的 を模索していく。		交換を	行い、	Α	. 								
その他	ь								•	1								

	平	成244	丰度 📱	事務哥	事業評価	Бシート			課名			工労働	観光課	ŧ		商工労働			351
施策係	* &			大項目	(政策)					中項目(施策	:)				小項目(基)	本事業)	
旭東1	本 术	12 魅:	力と活っ	力ある	産業の	振興	2	2 商美	業・サー	ービス業	きの流	括性化		2	商業振	興支援の	充実		
事業	名	商業振	興諸	行事习	支援事業	ŧ													
予算	歩日	款	7		商工	費		項	1		商	新工費		E	1 2	2	商工振	興費	
J. 31. 3	2 0	細目	1		商工振	興費	糸	田々目	1		商エ	振興費		会	計種別		-	般	
事	務区	分(根	拠法令	·)	自	台事務							2	予算種	重別	継続		経常	
1 PI																			
					<mark>経緯、現</mark> ノ・イベン					<mark>対象・</mark> E			結上言	上催用		<mark>美実施の手</mark> 助金を交付		順	
実施さ	れて	おり、し	ヽずれも	地域0) り特性を あり、市I	‡かし活	性化な	三図に					業の	●小野	田駅前	ちょうちん	七夕祭	{ bJ	
しみ・	ふれ	あい・	憩いのカ	場とな	こっている	る。ま厂	興を凶	4る。					ľ	●小野	田駅前	秋のふれあ	い祭り		
た、交 してい		口の増加	ロや地場	∄産業0	り振興にも	も寄与													
i																			
i																			
				活動打	指標								成果指	旨標				成果指	/標
			= !	设定が	困難						7	市民満足	□使マヽ	·/	ト調杏			の到達	度
				X //E //									二尺 / -					(B/A)
	目	標値(単	.位)		手	実績値()	单位)			目標信	直A(単位)			実績値	IB(単位)			
															未	実施			
																			%
2 D	<u>U</u>	华山			マ 竺 田 9	25 / 111 \	油色	生产工	7)			华 2			マゲ	TH \$5 / FT \	24	答 宛 / 田	1)
	Π	歳出 諸行事	ᅷᇝᄉ		予算現	300.000	决 身	算額(P	,000		=	歳入 庫 支 出			丁 身	現額(円)	决	算額(円)
+		泊1] 尹	開 助並		•	300,000		300	,000	財へ		支出							_
支出										源割	地		債						_
内訳										内合訳〜			他						\dashv
пV										J()		般財		100		300.00	1	300,	000
	1	<u></u> 合 i	<u> </u>		:	300,000		300	.000				<u>""、</u> 計	100		300.00	_	300,	
							1 /4						н			000,00	<u> </u>	000,	
人	件	費	概	算 -	人工数		人作	+費(円											
2.0						0.05		290	,500										
3 C	HE	٥N		必	要	性		有	効	性		効	ュ	<u>π</u>	性	成甲坎	€ 捶 ℓ)達成	亩
事務	事業	の評価														D 数值部			
				A 必	要性が高	高い		A 有	効性が	い高い		Α	効率性	生が高	5C1			握していな	
4 A	CTI	ON																	
	1= 1:		課	· 12 12 -	10 + +··	題	L ·	10 11	L# -	=,b = ^ '	-1-	改	tr 1 . ~	+ ''	善	.l. mz / /-	策	1 JB ^	₽\a · ·
まつり る。	にお	いては、	公共交	通機	関を利用	して釆場	するし	くみを	模索す			H24年月 !を付与し			者がJR	小野田線を	利用し	た場合、	祭り
事	業	の	方	向 ′	性(一次	て評	価)	事	業	の	方	向	性(二次	評	価))
			計画	iどお!	事業を	進めるこ	とが適	当					計画	īどお「	り事業を	を進めるこ	とが適	当	
Δ										l A									l l
Α	١	現在の加	施策を推	進進して	ていく。					A	`								
Α		現在のカ	施策を推	進進して	ていく。					A									<u></u>
A そのf	<u> </u>	現在のカ	施策を推	進進して	ていく。					A	•								

	平成24年		务事業評価シート 	i	課名		商工労働観光	課		i工労働係	
施策体	至		[目(政策)			中項目(項目(基本	事業)
715 X P4	12 魅力	カと活力は 	る産業の振興	2 商	集•サ- 	ービス第	美の活性化 	3 彦	新業集積	の促進	
事業	<mark>名</mark> 平成24	年度山口	口県買物動向調査	È							
予算費	款	7	商工費	項	1		商工費	目	3	流	通対策費
	細目	1	流通対策費	細々目	2	اِ	買物動向調査		計種別		一般
	答区分(根 括	処法令)	自治事務					予算種	<mark>别</mark>	新規	臨時
1 PL		きがかすっ	た経緯、現況)	車業の	内 宓 (:	計 免 .F	的·意図)		車業は	ミ施の手段	□. 千順
購買行	動においてり	県民(市月	こんだの地域に本	調査により	県民 (市民)(の生活圏、県内各	市内全世	世帯数の5	5%である	1,250世帯を対象
移動し	て行ってい 域の吸引力が	るか、ひ がどの程度	いては県内各都都	市・地域の収 握が可能とな	及引力。 なる。	及び県タ 調査結身	卟への流出状況の 果は市町、商業団	に買物重消費・流	カ向調査: ト通に精〕	を実施する 通した市内	る。調査は市内の 内の団体に委託す
握する	必要がある。	調査結果	は各種ビジョン 体	、小売業者等	等に情	報提供る	され各ステージに		- 1177		
の東正	において重要	を は	【科となる。 お	ける商業振り	関東立:	条1〜沿7	# CE る。				
		活	<u> </u> 動指標					指標			成果指標
							細木亜				の到達度
							調宜宗	回収率			(B/A)
	目標値(単	位)	実績値(道	单位)		目標	直A(単位)	ᢖ	E績値B	(単位)	100
						1,	250枚		1,250	枚	
											%
2 DC)										
2 DC	D 歳出		予算現額(円)	決算額(F	9)		歳入		予算現	額(円)	決算額(円)
		直委託 料			<mark>9)</mark> ,750		歳入 国庫支出金		予算瑪	親額(円)	決算額(円)
支	歳出	查委託米				財介		100	予算瑪	<mark>額(円)</mark> 189,000	
支出内	歳出	查委託料				源割 内合	国庫支出金県支出金地 方債	100	予算罗		決算額(円) 188,750
支出	歳出	查委託米				源割	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他	100	予算罗		
支出内	買物動向部		4 189,000	188	,750	源割 内合	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一般財源	100	予算理	189,000	188,750
支出内	歳出		189,000	188	,750 ,750	源割 内合	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他	100	予算明		188,750
支出内	歳出 買物動向部 合 言		4 189,000	188 188 人件費(F	,750 ,750	源割 内合	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一般財源	100	予算理	189,000	188,750
支出内訳	歳出 買物動向部 合 言	+	189,000 189,000 189,000 人工数(人役)	188 188 人件費(F	3,750 3,750 9)	源割 内合	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一般財源	100	予算理	189,000	188,750
支 出 内 訳 人 3 Ch	歳出 買物動向部 合言 件費	+	189,000 189,000 189,000 人工数(人役)	188 188 人件費(F	3,750 3,750 9)	源割 内合	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一般財源 合 計	100		189,000	188,750
支 出 内 訳 人 3 Ch	歳出 買物動向部 合 言 件 費	# 算 必	189,000 189,000 人工数(人役) 0.1	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計		±	189,000 189,000	188,750
支出内訳 人 3 Cト 事務	歳出 買物動向部 合言 件費	世 概 算 必 A	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	±	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している
支出内訳 人 3 Ch 事務事	歳出 買物動向部 合 合 は 件 費 HECK 事業の評価 OTION	# 算 必	189,000 189,000 人工数(人役) 0.1	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	±	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度
支出内訳 人 3 Cト 事務	歳出 買物動向部 合 合 は 件 費 HECK 事業の評価 OTION	世 概 算 必 A	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	±	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している
支出内訳 人 3 Ch 事務事	歳出 買物動向部 合 合 は 件 費 HECK 事業の評価 OTION	世 概 算 必 A	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	±	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している
支出内訳 人 3 Ch 事務事	歳出 買物動向部 合 合 は 件 費 HECK 事業の評価 OTION	世 概 算 必 A	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	±	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している
支出内訳 人 3 Ch 事務事	歳出 買物動向部 合 合 は 件 費 HECK 事業の評価 OTION	世 概 算 必 A	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	±	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している
支出内訳 人 3 Ch 事務事	歳出 買物動向部 合 合 は 件 費 HECK 事業の評価 OTION	世 概 算 必 A	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要性 必要性が高い	188 人件費(F 593 有 A 有	5,750 5,750 9) 5,000	源割合)	国庫支出金 県支出金 地 方 債 そ の 他 一 般 財 源 合 計	率 性が高い	*	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している
支出内訳 人 3 Cト 事務 4 AC	歳出 買物動向部 合 は 件 費 HECK 事業の評価 CTION	# 第 必 A 課 方 向	# 189,000 189,000 189,000 0.1 要性 wwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwww	188 188 人件費(F 593 有 A 有	5,750 9) 5,000 効 が大フ	源内訳性が高い	国庫支出金県支出金県支出債である。 では、 <b< td=""><td>率 性が高い</td><td>生</td><td>189,000 189,000 成果指 A 目標ど</td><td>188,750 188,750 標の達成度 おり達成している 策</td></b<>	率 性が高い	生	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している 策
支出内訳 人 3 Cト 事務 4 AC	歳出 買物動向部 合 合 に 件 費 HECK 事業の評価 CTION し 。	# 第 必 A 課 方 向	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要 性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593 有 A 有	5,750 9) 5,000 効 が大フ	源内訳性が高い	国庫支出金県支出金県支出の 他 - 般財源 合 計	率 性が高い	生	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している 策
支出内訳 人 3 Cト 事務 4 AC	歳出 買物動向部 合 合 に 件 費 HECK 事業の評価 CTION し 。	# 第 必 A 課 方 向	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要 性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593 有 A 有	5,750 9) 5,000 効 が大フ	源内訳性が高い事	国庫支出金県支出金県支出の 他 - 般財源 合 計	率 性が高い	生	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している 策
支出内訳 人 3 Cト 事務 4 AC	歳出 買物動向部 合 合 に 件 費 HECK 事業の評価 CTION し 。	# 第 必 A 課 方 向	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要 性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593 有 A 有	5,750 9) 5,000 効 が大フ	源内訳性が高い事	国庫支出金県支出金県支出の 他 - 般財源 合 計	率 性が高い	生	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している 策
支出内訳 人 3 Cト 事務 4 AC	歳出 買物動向部 合言 件費 HECK 事業の評価 CTION	# 第 必 A 課 方 向	# 189,000 189,000 人工数(人役) 0.1 要 性 必要性が高い	188 188 人件費(F 593 有 A 有	5,750 9) 5,000 効 が大フ	源内訳性が高い事	国庫支出金県支出金県支出の 他 - 般財源 合 計	率 性が高い	生	189,000 189,000 成果指 A 目標ど	188,750 188,750 標の達成度 おり達成している 策